

お金の取り扱い

Q	クレジットカードの使用可能箇所は何処ですか
A	ホテル、レストラン、バスターミナル、鉄道駅、航空カウンター、大きなスーパーなどで使用可能です。アルベルゲ、ペンション、バルなどでは基本的に使えません。クレジットカード使用時にはパスポートの提示を求められる場合が多いです。
Q	現地でATMの利用は可能ですか
A	ATM(Cajero automático)はかなり普及しています。キャッシュカードまたはクレジットカードで引き出します。クレジットカードでは利子がかかり、キャッシュカードでは手数料がかかります。カードの裏面の "PLUS" または "CIRRUS" のマークと同じマークのついたATMを使います。カードを入れると使用言語が画面に出るので使用する言語を選定します。クレジットカードはキャッシングとなりますので、クレジットカードのキャッシング限度額を必ず設定しておく必要があります。最近では銀行・クレジット会社でデビットカードを発行しており、現地通貨で引き出す事が出来ますので各銀行・クレジット会社へお問い合わせください。一般にATMは建物に道路に面して設置してあるの通りから丸見えです。通行人、車等には用心してください。引出せる金額も少ないことがあります。(Max.€150程度の箇所も有ります)。BBVA(スペイン第2位の銀行) は店舗の中にATMがある場合が多いようです。なお、カードの期限切れ、破損に備え(含む磁気的破損)2種類以上のカードの持参をお奨めします。
Q	現金はどの程度持っていれば良いですか
A	手持ちの現金は80~100ユーロは確保しておくことを推奨します。これを切りそうになったらATMで引き出します。この確保する金額は1日の生活費+万一の場合のタクシー代です。巡礼を始める前には300~400ユーロ程度の現金をもっているとよいでしょう。
Q	TCは使えますか
A	直接の支払いには使えないといっても過言ではありません。使えたとしても多額の手数料を請求されるとのことです。銀行での現金化も手数料がかかり、窓口時間の制約もあり、巡礼向きではありません。